



消防団を知る

消

防団の活動は、1年を通じて行われます。本ページ上下段の写真は、主な活動の様子を掲載しました。

特に昨年は、2年に1度開催される消防操法大会「田方支部操法大会」（平成29年5月28日）への出場のため、通常の活動に加えて、日々訓練に励みました。消防操法大会は、消防操法技術を競い合う大会です。支部大会を優勝すると県大会へ、そこで優勝すると消防団の甲子園ともいわれる全国大会への出場が決まります。

昨年の田方支部操法大会では、三島市・伊豆の国市・函南町・伊東市・熱海市・伊豆市の消防団員が一堂に会し、三島市からは、ポンプ車操法に第4分団が、小型ポンプ操法には第9分団が出場しました。

■ポンプ車操法（第4分団）

指揮者以下5人が1チームとなり、ポンプ車からホースを延長し、出火点に見立てた的に放水し、速さと正確性を競う

■小型ポンプ操法（第9分団）

指揮者以下4人が1チームとなり、可搬ポンプからホースを延長し、出火点に見立てた的に放水し、速さと正確性を競う

自動車ポンプ操法の部（準優勝）

人生の中でとても良い経験をさせていただきました。仲間の有り難さ、大切さをより一層感じる事の出来た時間でした。（指揮者：星谷隆弘さん）

【出場者】 指揮者：星谷隆弘さん、1番員：石川豊さん、2番員：加藤宜弘さん、3番員：小椋章弘さん（個人賞受賞）、4番員：坪井裕樹さん、補助員：宮川和基さん

第4分団 /



小型ポンプ操法の部（準優勝）

大舞台での個人賞というこれ以上ない結果は、分団内外を問わず、頂いた多大なるご指導・ご協力の賜物です。（3番員：大木悠太郎さん）

【出場者】 指揮者：鈴木真志さん（個人賞受賞）、1番員：荒木圭太さん、2番員：佐藤瑠可さん、3番員：大木悠太郎さん（個人賞受賞）、補助員：上野平正美さん

第9分団 /





8



7



6



5

【写真の説明】①～④5月：田方支部操法大会での第4分団⑤8月：総合防災訓練⑥6月：分団査察⑦5月：狩野川水防訓練⑧4月：入退団式⑨～⑫5月：田方支部操法大会での第9分団⑬11月：秋の火災予防週間⑭10月：大学祭消防団入団案内⑮10月：地区防災訓練⑯1月：出初式

3月1日(木)～7日(水) 春季全国火災予防運動

「火の用心 ことばを形に 習慣に」
(平成29年度全国統一防火標語)

■平成29年中の富士山南東消防本部管内と市内の火災件数

火災種類	市内	管内
建物火災	18件(+1)	28件(-1)
林野火災	0件(±0)	1件(+1)
車両火災	1件(-2)	6件(-4)
その他	10件(+7)	23件(+15)
合計	29件(+6)	58件(+11)

■建物火災28件の内、11件が住宅用火災警報器の未設置住宅

すべての住宅で住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。すでに設置している場合も定期的に点検をしてください。

■その他火災は、空地や道路、河川敷などの火災で注意が必要

管内で発生しているその他火災は、ごみや枯草の焼却が多くの原因です。また、法律の基準を満たした焼却設備を使用せずに行う野焼きは、法律や条例で禁止されています。(一部例外あり)

問 富士山南東消防本部予防課

☎ 972・5802

地域のために活動する 消防団の雄姿を見る

地 域を守るため、3月1日(木)～7日(水)に行われる春季全国火災予防運動に伴い、消防車両を使った防火パレードを行います。

とき 3月4日(日)▼集合：午前8時▼出発式：午前8時10分▼出発：午前8時20分

集合場所 市役所玄関前駐車場

内容 市内を4班に分かれ、防火広報を放送しながらパレード

▼第1班：市街地・北上▼第2班：錦田▼第3班：坂▼第4班：中郷

参加人数 消防団員110人

問 危機管理課 ☎ 972・5820

女性・学生による 消防団員も大活躍

全 国では、約2万5000人の女性消防団員が活動しており、そのうち市内の入団者は17人です。

仕事や子育てをしながら活動を行う、女性消防団員のきめ細かな対応や思いやりが、消防団の大きなチカラになっています。

また、18歳以上であれば学生でも消防団に入団することができます。消防団として活動した学生に対して、市町村長が「学生消防団活動認定証明書」を交付する「認証制度」もあり、就職活動の自己PRなどでも活用できます。



女性ならではの視点や考え方は災害時に必要不可欠。あなたの参加を待っています！



16



15



14



13